工具器具備品	30,583,362	791,626,348	15,857,675	496,932,544	1,334,999,929	249,264,772	1,584,264,701
土地	—	83,775,287,306	3,498,370,922	9,268,756,922	96,542,415,150	5,801,377,000	102,343,792,150
その他	3,828	1,215,651,928	7,757,975	619,815,659	1,843,229,390	278,578,192	2,121,807,582
無形固定資産	—	199,720,807	—	—	199,720,807	6,870,168	206,590,975
投資その他の資産	61,670,004,901	7,521,486,390	3,106,603	—	69,194,597,894	2,202,199,500	71,396,797,394

(注)1　平成20年３月31日に主務大臣に認可された第２期中期計画における基本方針を基に区分したものであります。また、国からの運営費交付金等によって賄われる部分を運営費交付金対象、事業収入等の自主財源により、賄われる部分を運営費交付金対象外として表示しております。

①基金事業　　芸術家及び芸術に関する団体が行う芸術の創造又は普及を図るための活動その他の文化の振興又は普及を図るための活動に対する資金の提供等の援助を行う事業。

②公演事業　　劇場施設を設置し、伝統芸能の公開及び現代舞台芸術の公演を行うとともに、劇場施設を伝統芸能の保存振興又は現代舞台芸術の振興普及等を目的とする事業の利用に供する事業。

③研修事業　　伝統芸能の伝承者の養成及び現代舞台芸術の実演家その他の関係者の研修を行う事業。

④調査研究事業　伝統芸能及び現代舞台芸術に関する調査研究・資料の収集・活用を行う事業。

2　法人共通の費用の主な内訳は、管理部門人件費であります。また、法人共通の資産の主な内訳は、総務企画部及び各部事業推進課等に所属する資産及び基金事業以外の現金及び預金であり、土地・建物については事務室面積で按分して算出しております。

3　損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額、引当外賞与見積額及び引当外退職給付増加見積額のセグメント別金額は以下のとおりであります。

（単位：円）

区　　分	基金事業	公演事業	研修事業	調査研究事業	小　　計	法人共通	合　　計
損益外減価償却相当額	64,428	2,954,527,686	44,133,954	91,988,693	3,090,714,761	51,186,161	3,141,900,922
引当外賞与見積額	2,162,324	△ 2,703,396	△ 278,740	△ 469,658	△ 1,289,470	△ 971,986	△ 2,261,456
引当外退職給付増加見積額	2,340,351	570,763,310	58,849,890	99,158,033	731,111,584	206,508,518	937,620,102

(19)　上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

①現金及び預金

区　　分	金　　額	備　　考
	円	
現金	1,580,363	
小口現金	4,050,000	
普通預金	6,306,698,797	
定期預金	426,900,000	
郵便振替貯金	57,100	
計	6,739,286,260	

②未収金

区　　分	金　　額	備　　考
	円	
文化庁	478,205,000	施設整備費補助金
その他	36,803,237	雑益
計	515,008,237	

③未収収益

区　　分	金　　額	備　　考
	円	
受取利息	32,040,537	
有価証券利息	274,239,441	
計	306,279,978	